

『歴史から読み解く日本国憲法〔第2版〕』目次

第2版はしがき

はしがき

第1部

日本国憲法の仕組み

第1章	憲法の総論的考察	3
1	日本の2つの憲法——大日本帝国憲法 (3)	
2	日本の2つの憲法——日本国憲法 (5)	
	✎ コラム① 憲法の解釈 / ✎ コラム② 憲法尊重擁護義務	
3	日本国憲法の構成 (8)	
	✎ コラム③ 法形式 / ✎ コラム④ 人権の分類・カタログ	
第2章	人権	11
1	人権の主体 (11)	
2	人権の範囲と限界 (13)	
3	個人の尊重・尊厳と平等 (15)	
4	思想・良心の自由, 信教の自由, 学問の自由 (17)	
5	表現の自由 (20)	
	✎ コラム⑤ 「共謀罪」から「テロ等組織犯罪準備罪」へ	
6	経済的自由権 (27)	
	✎ コラム⑥ 議員定数訴訟における最高裁判決	
7	人身の自由 (32)	
8	社会権と国家賠償請求権 (34)	
9	参政権 (37)	
	✎ コラム⑦ 18歳選挙権, 成年年齢, 少年法	

第3章	統 治	40
1	国 会 (40)	
	✎ コラム⑧ 「ねじれ国会」	
2	内 閣 (43)	
3	裁判所 (45)	
4	違憲審査権 (47)	
	✎ コラム⑨ 「違憲審査」とは / ✎ コラム⑩ 民事・刑事・行政事件	
5	財 政 (51)	
6	地方自治 (53)	
	✎ コラム⑪ 地方自治 / ✎ コラム⑫ 内閣機能の強化	
7	憲法改正 (56)	

第2部

戦後史のなかの日本国憲法

第I期(1945~1960年)

敗戦・占領・民主化

第1章	占領と日本国憲法の制定から占領政策の転換	62
1	敗戦と占領 (63)	
2	日本国憲法の制定 (66)	
3	憲法改正問題 (69)	
4	対日占領政策の転換 (69)	
	✎ コラム⑬ 天皇制と日本国憲法	
第2章	再軍備と日米安保条約の締結	73
1	「再軍備」と日米安保条約締結 (74)	
2	裁判例と学説 (77)	
3	1960年新日米安保条約と沖縄の基地問題 (80)	
	✎ コラム⑭ 安保関連法案反対運動における「共同」	

第3章 沖縄は訴える——日本国憲法の原点と現点…………… 82

- 1 施政権返還前の沖縄 (83)
- 2 施政権返還後の沖縄 (89)

第II期(1960～1979年)

高度成長とその歪み

第4章 人間らしい生活を求めて…………… 94

- 1 社会保障立法の整備とその伸び (95)
- 2 裁判例と学説 (98)
- 3 1980年代以降の社会保障と貧困問題 (101)

第5章 企業活動に対する人命尊重の法理を採用した「四大公害訴訟」判決…………… 104

- 1 1960年代～1970年代の「四大公害訴訟」 (106)
- 2 裁判例と学説 (108)
- 3 21世紀の公害・環境問題 (111)
 - ✎ コラム⑮ 企業のあり方と人権

第6章 なぜ政治を語るビラだけが…………… 114

- 1 保革対立の渦中での政治的表現行為規制 (115)
- 2 裁判例と学説 (117)
- 3 1980年代以降の政治的表現行為規制の展開 (121)

第7章 多文化共生社会における外国人の人権とは…………… 123

- 1 1980年代までの外国人の人権 (124)
- 2 裁判例と学説 (126)
- 3 1990年代以降の国際化と多文化共生 (129)
 - ✎ コラム⑯ ヘイトスピーチ規制

第8章	報道機関（マス・メディア）の役割を再考する	134
1	1960年代～1970年代における報道機関の「報道の自由」	(135)
2	裁判例と学説	(137)
3	報道機関の「取材・報道の自由」をめぐる解釈の変貌と それへの異論	(140)

第9章	教育を受ける権利と教育の自由	143
	——「学テ」訴訟，教科書訴訟	
1	「教育権の独立」の原則と「学テ訴訟」，「教科書訴訟」	(145)
2	裁判例と学説	(146)
3	「日の丸・君が代訴訟」	(149)
	✎ コラム⑰ 教育基本法の今昔 / ✎ コラム⑱ いじめを受け ている君たちへ	

第Ⅲ期(1980～1989年)

行革と国家観・個人像の転換

第10章	宗教と離れられない政治	156
1	靖国神社の性格と公式参拝問題	(157)
2	裁判例と学説	(159)
3	1990年代以降の政教分離訴訟と政教融合の現状	(162)
第11章	働く場での男女平等の実現に向けて	164
1	労働の場における男女差別と男女雇用機会均等法の背景	(165)
2	裁判例と学説	(167)
3	1990年代以降の男女平等実現への動き	(169)

第 IV 期 (1990～1999年)	冷戦終結，政治社会構造の変動
----------------------------	----------------

第 12 章 「政治改革」は何を「改革」したのか…………… 174

- 1 1990年代の政治改革 (175)
- 2 裁判例と学説 (177)
- 3 定数訴訟の新展開と「政治改革」待望論 (181)
 - ✎ コラム⑩ 選挙制度

第 13 章 海を渡った自衛隊…………… 184

- 1 「国際貢献」論と新ガイドライン (185)
- 2 裁判例と学説 (188)
- 3 グローバル安保体制の進展と有事法制 (189)

第 14 章 憲法24条と新しい家族のかたち…………… 194

- 1 1996年民法改正案要綱とその背景 (195)
- 2 裁判例と学説 (198)
- 3 2000年代以降の「家族の多様化」とその反動 (202)

第 V 期 (2000年～現在)	グローバル化と変革
-------------------------	-----------

第 15 章 格差社会の再来…………… 206

- 1 2000年代——新千年紀の幕開けと搾取構造の露呈 (207)
- 2 裁判例と学説 (210)
- 3 分断社会への危惧 (214)

第 16 章 不安・不信・不満社会…………… 216

- 1 安全・安心社会と公権力の拡大 (217)
- 2 裁判例と学説 (221)
- 3 法益としての「安全」 (223)
 - ✎ コラム⑳ テロと緊急事態

第17章 法の支配と「この国のかたち」・憲法…………… 226

- 1** 刑事裁判の諸問題 (227)
- 2** 裁判例と学説 (231)
- 3** 最高裁は変わったか (233)
- 4** 憲法に見る指針と希望——法の支配の実現を目指して (235)
✎ コラム⑳ 関係性と憲法理論

判例索引

事項索引